

当院における新型コロナウイルス感染症の発生 その後の状況について

令和3年4月14日

当院に於いて発生致しました新型コロナウイルス感染症について、所轄保健所のご指導のもと、院内感染の制御に努めて参りました。

合計7名（患者様3名・職員4名）の陽性者が発生してしまいましたが、3月30日を最後に本日まで新たな陽性者が出ていないことから、所轄保健所より、本日付けで病棟閉鎖を解除して良いとのご連絡を受けましたのでご報告致します。

今回、昨年に続き、2度目の院内感染を発生させてしまった事に関しまして、患者様・ご家族の皆様へ、改めて深くお詫びを申し上げます。

職員一同、今後とも感染対策に細心の注意を払って職務にあたり、より良いリハビリテーション医療をご提供できる様、努力してまいります。

新型コロナウイルスの感染リスクが無くなるには、今暫くの期間が必要な状況とされますので、面会の制限等、引き続きご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人巨樹の会  
小金井リハビリテーション病院  
院長 金 隆志